

未来に 贈る種 プロジェクト

高校生×現代美術

切手や植物の種子を主な素材に「時間」や「場所」をテーマとした作品をつくり続けている

美術家・太田三郎さんと展示を創る、高校生対象のワークショップです。

参加者自らが手を動かし、一緒に創る今回のワークショップでは、

身の回りで採した種子を漉き込んだハガキをつくり、作品に仕上げます。

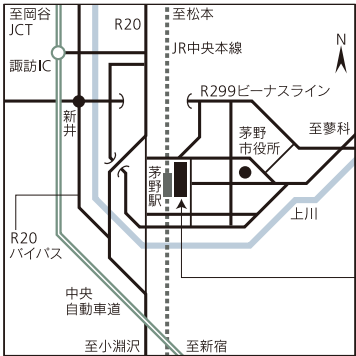
ものを創ることが好きなひと、何かを表現してみたいひと、なんだかもやもやしているひと、大歓迎。

アートならではの表現方法や、考え方を体験できます！

期間 | 2016年1-3月 講師 | 太田三郎(美術家) 会場 | 茅野市民館 アトリエ 他 定員 | 20名 要事前申込み 対象 | 高校生(15~18歳)

参加費 | 無料 主催 | 茅野市ミュージアム活性化推進委員会  文化庁 ※本事業は文化庁「平成27年度 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」の補助事業です。

未 来 に 贈 る 種 子 プ ロ ジ ェ ク ト

スケジュール ※全4回に参加出来る方優先	ワークショップ内容
第1回 1月16日[土] 15:00-18:00 太田さんの活動についてのお話と種子集め	植物の種子——例えばカボチャ(画像上)やカキ(画像下)など普段食べている物の、ヒマワリやタンポポなど身の回りにある花の——を集めて、手で漉いた紙に入れ込み、表面に模様をつけて、世界にひとつだけのハガキ作品に仕上げます。そして、ワークショップ後半ではそのハガキをたくさん吊るした空間展示にも挑戦。家の庭や、通学路、あなたの足元にも、作品のタネが潜んでいるかも？  カボチャの種子  カキの種子
第2回 2月13日[土] 15:00-17:30 ハガキづくり	
第3回 3月12日[土] 10:00-17:00予定 作品展示	
第4回 3月27日[日] 15:00-18:00予定 作品撤収と振り返り	
作品展示期間 3月13日[日]-27日[日] 3月26日[土] 14:00-トークイベント	
講師プロフィール	
太田三郎 OTA Saburo 1950年山形県鶴岡市生まれ。1971年国立鶴岡工業高等専門学校機械工学科卒業。1980年代から、既製の郵便切手やオリジナルの切手を用いて「時間」や「場所」を切口に、私たちの生活の中に潜む見えない関係性を可視化する作品をつくり続けている。植物の種子を和紙に挟んで切手に仕上げる「シード・プロジェクト」、第2次世界大戦から帰らなかった日本人兵士や戦争遺児などを題材にした「Post War」シリーズ、毎日のように郵便局に通って消印を収集することで自身の居場所を記録する「Date Stamps」などの作品がある。国内外の美術館に作品が収蔵されている。2013年第4回創造する伝統賞受賞。岡山県津山市在住。 	アート×コミュニケーション茅野とは？ 地域にある文化や歴史に様々な角度で触れながら、作家(アーティスト)と市民とが一緒に作品を制作する過程の中で、美術(アート)を介して人との関係性を考え、諏訪という地域への理解を深めるプロジェクト(ワークショップ)。地域に即したアートの在り方を市民と共に考え、アーティストと共に作る、シリーズ企画です。
 1	お問い合わせ・お申込み お電話か窓口(茅野市民館事務室)にてお申込みください 茅野市美術館(茅野市民館内) Tel.0266-82-8222 受付時間 9:00-20:00 休館日 毎週火曜日(ただし火曜日が祝日の場合は、その直後の休めでない日) 年末年始12/29-1/3
 2  3	 茅野市美術館 〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号 茅野市民館内 Tel.0266-82-8222 Fax.0266-82-8223 http://www.chinoshiminkan.jp/ ●JR中央線・茅野駅下車、東口直結 Chino City Museum of Art